



報道関係各位

2009年11月11日

水の大切さを学んでもらう環境出張授業

児童会館で初の取組み！

- 11月12日(木)に西宮の沢児童会館で実施 -

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区、社長:角野中原)は、11月12日(木)に西宮の沢児童会館にて、子ども達に水の大切さを学んでもらう環境出張授業「もっと知ろう!水のこと」を行います。

これは、水を取り扱っている企業だからこそ、次世代を担う子ども達に水の大切さや環境を守る大切さを考えてほしいという当社の願いと、普段、慣れ親しんでいる清涼飲料を通して、水の大切さを学んでほしいという児童会館の願いで実現したもので、児童会館に通う子ども達に初めて実施するものです。

授業では、子ども達に体験しながら学んでもらうことに重視し、国内外の水の飲み比べや空き缶・ペットボトルの分別体験、さらにエコバック作りが行われ、子ども達が世界に一つだけのオリジナルエコバックを作ります。

なお、現在までに、道内各地(札幌・小樽・帯広・釧路)の小学校や公共施設、弊社の工場にて計15回行ってありますが、児童会館では初の取組みとなります。

北海道コカ・コーラボトリング株式会社では、札幌市と「さっぽろまちづくりパートナー協定」を2009年1月に締結し、そのなかで未来を担う子どもたちが将来の地球の姿を考える場の提供や、安全で安心な地域づくりを応援する取組みを推進しています。この取組みの一環として、今後も環境出前授業を通し、子どもたちの健やかな成長を応援してまいります。

環境出張授業「もっと知ろう!水のこと」概要

日程: 2009年11月12日(木) 15:30~16:40

場所: 西宮の沢児童会館 (札幌市手稲区西宮の沢2条4丁目5-35)

【「もっと知ろう！水のこと」イメージ】



海外の水と国内の水の飲み比べ



ペットボトル、空き缶の分別体験



オリジナルエコバック作りに挑戦。

< 本件に関するお問い合わせ >
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
広報・CSR推進部 広報課
TEL: 011 - 888 - 2091

【参考資料】

「さっぽろまちづくりパートナー協定」とは

市民自治の推進を図るために、本市の幅広い政策分野や事業について、ともにまちづくりを担っていくことを合意できた企業と、包括的な連携協定(名称 さっぽろまちづくりパートナー協定)を締結しています。(H21.11.10 現在、4社と締結)

札幌市と北海道コカ・コーラボトリング㈱のパートナー協定の内容

以下の4分野を連携の柱とした協定を締結しました。(締結日 平成21年1月8日)

- (1) 未来を担う子ども達が健やかに育つまちづくり
- (2) 安心・安全で誰もが健康に暮らせる、人と環境にやさしいまちづくり
- (3) 観光・文化・スポーツの振興を通じた、都市の魅力が輝くまちづくり
- (4) 地域の連携・協働を進めるまちづくり

これまでの取り組み

- ・ 児童会館地域情報ネットワーク(子育て情報を発信する自動販売機を児童会館8館に設置。災害時には、自販機内の飲料を無料で提供)
- ・ 清田区まちづくりパートナー協定の締結(区政情報、防災情報を発信する自販機を区役所、区民センター、地区センターに設置。災害時には自販機内の飲料を無料で提供)
- ・ 円山動物園との環境協働事業に関する協定に基づく取り組み(ネイチャーカフェアースなど)